

書評・BOOKS

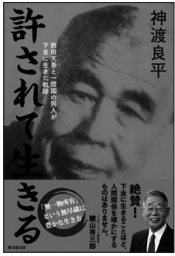
※左記の商品は弊社では販売しておりません。書店でお求めください。

許されて生きる

神渡良平・著  
廣済堂出版  
一七〇〇円

懺悔の心を持ち、便所掃除など奉仕を中心とした托鉢の生活を実践している一燈園（京都市）。その創始者、西田天香師と同門の三上和志氏の生き方と教えが凝縮された評伝である。

天香師が「争いのない社会」を求めるきっかけとなった北海道開拓民時代の懊惱、生き方に迷った末に求道の門を叩いた三上氏の覚悟……。そうした局面を生々しく描くとともに、今日まで一世紀以上にわたって続く同園の教えを紐解く。己の至らなさを省み、何事も譲り合う謙虚な姿勢の尊さを、そっと授けてくれるに違いない。



大人のための儒教塾

加地伸行・著  
中公新書ラクレ  
八四〇円

中国哲学の第一人者が、儒教とは何かを軽妙なタッチで著した新書。日本では朱子学の影響から、倫理・道徳観といった先入観を持たれがちな儒教も、本来は「宗教性」の面を併せ持つとの見解を披露する。

一例として、お彼岸やお盆といった暮らしに根づいている先祖供養の行事を挙げ、これらは儒教に由来すると強調。お墓、介護、定年など高齢社会の課題にも紙幅を割き、儒教の教えに基づき、よりよく生きるためのヒントを伝授する。いまさら人には訊けない儒教の基本を学ぶには、まさに最適の一冊といえる。

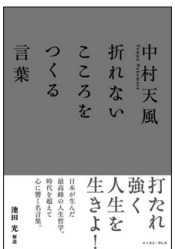


中村天風  
折れない心をつくる言葉

池田光・解説  
イースト・プレス  
一六〇〇円

没後五十年を経て、なお多くの人々の心に火を灯し続ける哲学者・中村天風氏。その教えは、日本が生んだ最高峰の人生哲学、と称され、東郷平八郎、原敬、松下幸三郎、稲盛和夫ら錚々たる人物が学び、実践してきた。

長年、天風氏に私淑する経営コンサルタントの著者が、「人を救うのは、知識ではない、信念である」など百五十の言葉を選出した本書。通読すると天風哲学の全体像を理解できるよう工夫が凝らされ、初めて学ぶ人にも分かりやすい。逆境を乗り越える際の一助となる言葉と出逢えるだろう。



脳の老化を止めなければ  
歯を守りなさい!

長谷川嘉哉・著  
かんき出版  
一八〇〇円

歯を守ることは脳を守ることに繋がる――。認知症専門医として歯のケアで認知症を劇的に改善させた事例を端緒に、これまで一万人以上の歯と口内を診てきた経験から、著者はそう結論づけている。

さらに歯と病気の関係は認知症だけではなく、アルツハイマー病や糖尿病、脳卒中、心筋梗塞とも密接に繋がっているという。本書で脳と歯、そして歯と病気の密接な関係を明らかにした上で、歯を守るための具体的なケア方法を詳しく紹介している。本書を手にとり、歯を健康に保つための習慣を身につけたい。

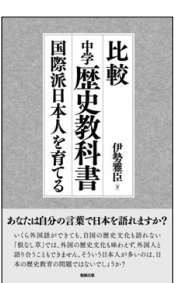


比較中学歴史教科書

伊勢雅臣・著  
勉誠出版  
九〇〇円

世界に通用する日本人のあり方を説き、五万人超に愛読されるメルマガ「国際派日本人養成講座」。その編集長である著者は、歴史教科書を発刊する各社の編集方針の相違が、自国の歴史や文化に対する日本人の正しい理解・自尊心の生長を妨げていると指摘する。

本書では、縄文時代から明治維新、戦後日本の歩みまで、各社の歴史教科書の記述を徹底比較。日本人の真実の歴史、学ぶべき美質に迫っていく。日本史への正確な見識だけでなく、世界で尊敬される日本人としての心の「根っこ」、誇りが育まれる一冊である。



(価格はすべて税抜き)